

くにみ 議会だより

No.184

3月議会号



笑顔と緊張と。入学おめでとう。

4月6日、国見小学校に新1年生47人が入学しました。新型コロナウイルス対策のため、マスク着用の入学式になりました。

3月定例会

幼小中新入園・入学支援

(令和2年度当初予算) ————— P2

農林業施設災害復旧事業と小中学校トイレ洋式化工事
(令和元年度補正予算) ————— P8

一般質問(学習指導要領の改訂についてなど7人が登壇) — P11

県外行政視察報告・常任委員会レポート ————— P19

一般会計56.6億円 繰越予算8.7億円

幼小中新入園・入学支援を計上

令和2年度一般会計当初予算

新たに幼小中新入園・入学支援と 継続事業で歴史公園整備事業を進める

令和2年度の当初予算は56億6000万円、前年度に比べ3000万円(0.5%)減となり、賛成多数で可決しました。

当初予算は「国見のみらいをつくる5つの目標」を柱に、新たに幼小中新入園・入学支援をするほか、継続事業として仮置場原状回復工事や下二重堀地区歴史公園整備工事を含む都市再生整備計画推進事業などの経費が計上されました。

東日本大震災からの復興・再生

- 除染対策事業 4億8882万円
- ふくしま森林再生事業 5300万円
- 営農再開支援事業(果樹改植等) 8800万円
- 放射線対策健康管理 202万円
- 農産物PR事業 240万円

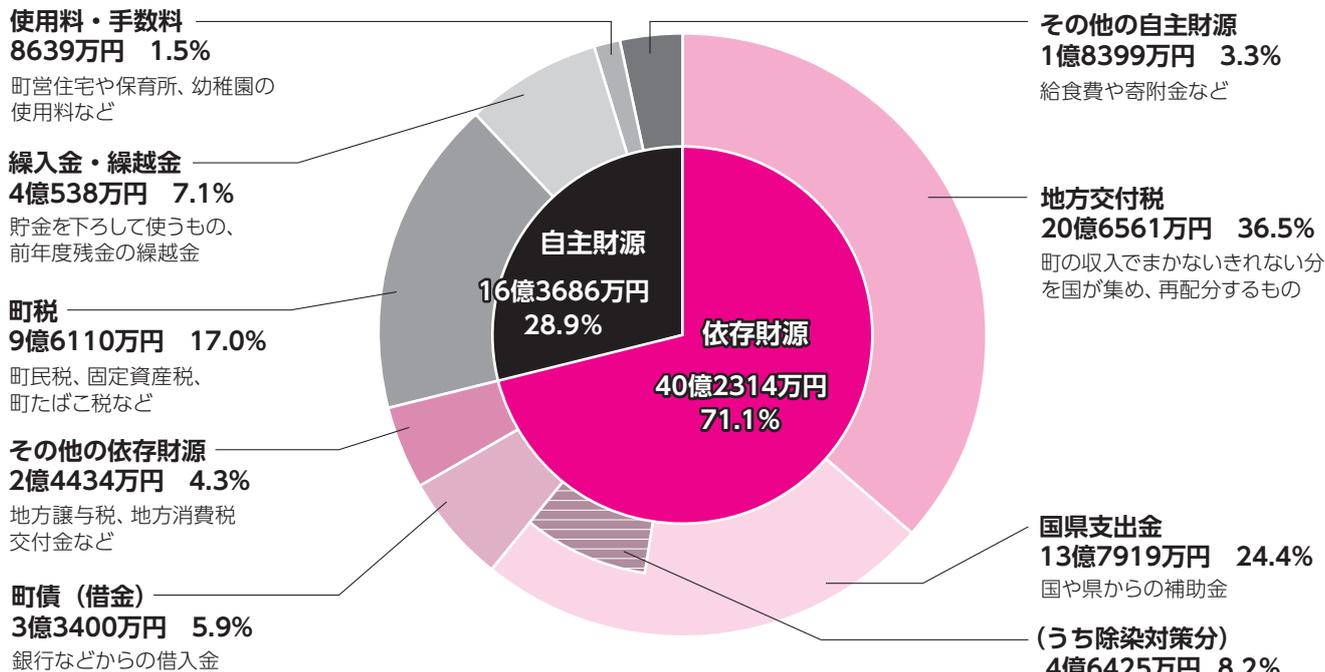
安全安心な町政の実現

- 消防団編上半長靴の購入 269万円
- 防火水槽・消火栓設置事業 1032万円
- 防犯灯LED化 240万円
- 防災行政無線デジタル化工事 7426万円
- 防災訓練・キッズ防災教室の実施 35万円

活力ある町政の実現

- 農業ビジネス訓練所運営事業 2135万円

歳入 56億6000万円





歴史公園整備が予定されている阿津賀志山防塁下二重堀地区

3月
定例会

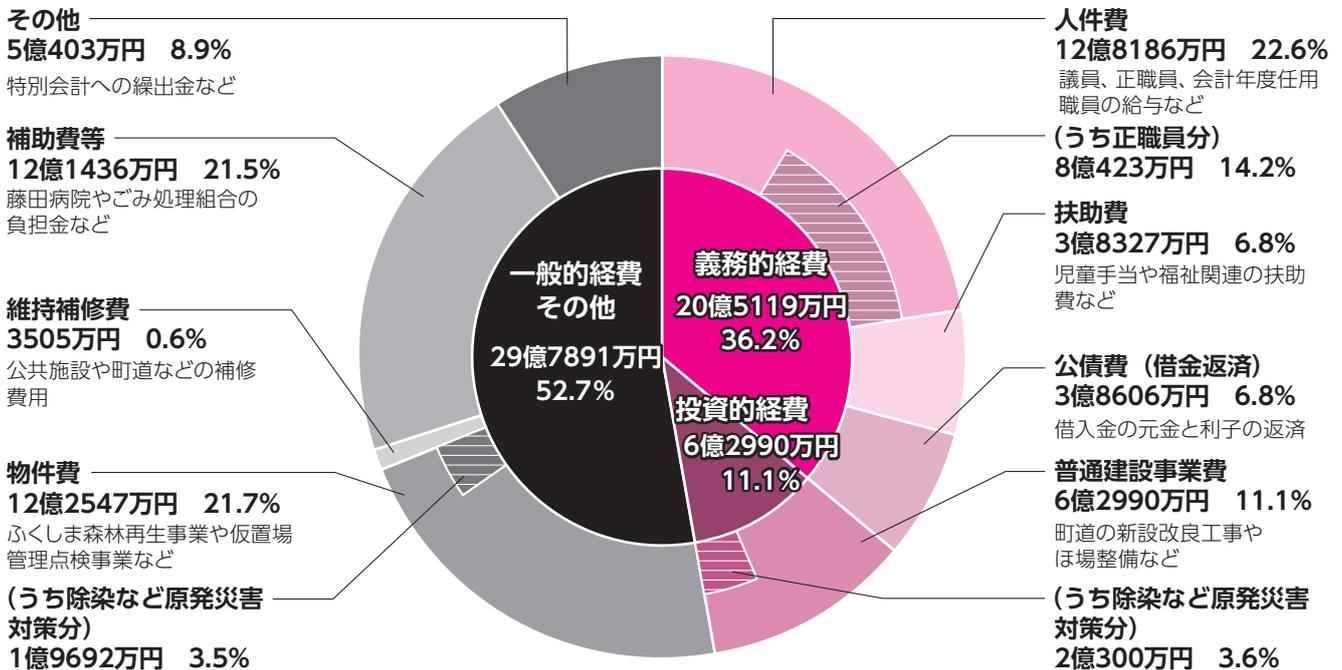
令和2年度

新規事業で

事業名	金額
● 義経まつり事業	1290万円
● 道の駅大交流フェスタ	4000万円
● 地域おこし協力隊事業	2020万円
● 芸術文化振興事業	765万円
● ビッグツリーなどまちづくり推進協議会事業	4000万円
● 東京オリンピック・パラリンピック関連事業	435万円
● 国見子どもクラブ・預かり保育など子育て支援	5284万円
● 木育広場つながるくむ事業	1573万円
● いきいきサロン、デイサービスなど高齢者支援	1250万円
● くにももたん広場の運営事業	1291万円
● 減塩対策など健康づくり事業	318万円
● 幼小中新入園・入学支援	320万円
● 高齢者運転免許返納支援	40万円
町の継続的な維持発展	
● ふるさと納税事業	1億109万円
● 歴史公園整備等都市再生整備計画推進事業	2億300万円
● 歴史を生かしたまちづくり事業	230万円
● 地域学校協働本部事業	717万円
● 国見ホイスコーレ事業（若者を中心とした学びの場）	
● 新規就農者支援	783万円
● 町の情報発信事業	285万円
● 町民相談室兼消費生活相談事業	500万円
● 地方創生推進事業	119万円
● 阿津賀志山防塁周辺整備事業	110万円

思いやりのある町政の実現

歳出 56億6000万円



当初予算の主な質疑

歳入

問

(佐藤 孝議員)

平成31年度当初予算と令和2年度当初予算時の納税者数と納税義務者一人あたりの納税額はいくらか。

課長

平成31年度当初予算時は、4527名、一人あたり76209円、令和2年度当初予算時は、4499名、一人あたり74683円である。

歳出

問

(松浦常雄議員)

ふくしま森林再生事業5300万1千円は、どこのような事業か。

課長

石母田地区約11ヘクタール、大木戸地区約9ヘクタールの間伐、植栽等である。

問

(松浦和子議員)

景観保存計画策定業務の委託料1千万円とあるが、どのような業務か。

課長

景観計画及び重要建造物等に関する条例規則の作成、保存に関する合意形成まで含めた業務である。

問

(村上 一議員)

滑川の改修調査費800万円が計上されている。歴史公園整備事業と同時に進めるのか。

課長

滑川は、阿津賀志山防塁の歴史公園と接する関係になっているので、連携し、円滑に作業ができるように進めたい。

問

(佐藤定男議員)

小中学校新入学支援事業で、それぞれ小学校で2万円、中学校で3万円のお祝い金を贈呈するところだが、保護者にとっては大

変ありがたい事業である。これは、お祝い金として次年度以降も継続するのか。

教育

これは、子育て支援事業の一環として

実施するものであり、制服相当分として計画した。次年度以降も継続するつもりであるが、制服支給という形で進めていきたい。

問

(佐藤 孝議員)

災害時や感染症発生時のマスクなどの備蓄用品はどの程度あるのか。

課長

マスクの備蓄はない。

課長

感染症予防や防災的な意味合いからも、今後マスクや衛生用品などを計画的に備蓄していきたい。

問

(松浦和子議員)

ブランドイング121万円が計上されているが、その具体的な内容と成果を伺う。

課長

国見ブランドの創造として町のイメージ作りをするも

■ 令和2年度各会計当初予算

会計名	令和2年度当初予算	前年度対比		
		増減額	増減率	
一般会計	56億6000万円	△3000万円	△0.5%	
特別会計	国民健康保険	10億6062万円	△739万円	△0.7%
	介護保険	13億8745万円	6118万円	4.6%
	公共下水道事業	2億4870万円	1704万円	7.4%
	後期高齢者医療	1億4295万円	1825万円	14.6%
	土地開発事業	3410万円	△1220万円	△26.3%
	渇水対策施設	1003万円	△4473万円	△81.7%
	入山財産区	19万円	0.2万円	1.0%
大木戸財産区	16万円	0.1万円	0.6%	

■ 水道事業会計

収支別	収入	支出
収益的収支	2億4622万円	2億5440万円
資本的収支	1403万円	8695万円

※資本的収支の差は内部留保資金で補います。

問

(渡辺勝弘議員)

の。道の駅において国見らしい道の駅を統一感のあるイメージやデザインで作り上げるために、ブランドイングの専門家に様々なアドバイスや提案をしてもらう事業である。

に143万2千円が計上されているが、事業が復活したのか。

課長

中身を今まではなく、参加者を募り、規約を設けて組織化を図る。

令和2年度 町長施政方針 (要旨)

引き続き、

1. 東日本大震災からの復興・再生
2. 安全安心な町政の実現
3. 活力ある町政の実現
4. 思いやりのある町政の実現
5. 町の継続的な維持発展

を重点課題とし、推進する。復興・創生期間の終了を見据え、町政の原点回帰を図るとともに、町が自治体として将来も維持発展するための基盤強化を意識した政策を進めていく。

●原発事故からの復興・再生

引き続き風評対策に取り組むとともに、除染土壤などの早期搬出、仮置場の復旧、東京電力への損害賠償請求など強く求める。加えて、令和元年東日本台風による復旧対策の一つとして国土強靱化の施策実現にも取り組む。

●交流連携

道の駅国見あつかしの郷を軸とした友好自治体との連携強化のほか、地域おこし協力隊制度の活用、関東圏・仙台圏をターゲットにした交流会やプロモーション活動に取り組む。くにみ農業ビジネス訓練所の運営をとおした移住・定住・新規就業支援などを推進する。

●子育て支援・健康づくり

幼稚園入園・小中学校入学時の負担軽減を図るための支援を創設する。また、すべての町民が健康に暮らすための事業構築や高齢者の社会参加や認知症予防の支援事業に取り組む。

問

(村上 一議員)

小学校の児童が減少する中で、スクールバス利用児童も減少している。見直しが必要ではないか。

次長

教育 子供の安全安心を進める必要がある。令和2年度は、石母田地区を含んだコースの運行を進めた

問

(八島博正議員)

職員の定数を変え

ず、会計年度任用職員をどこまでも多くしていくやり方は、役場職員の働き方改革につながるのか疑問である。会計年度任用職員の定数はあるのか。

副町長

現在、行政需要が非常に多くなっている。さらには、高度化している。このような状況を踏まえたとき、正職員で対応していくことが本来求められていると思う。しかし、職員を一遍に採用

問

(浅野富男議員)

学校給食費の値上げ分はいくらになるのか。値上げは、子育て支援に逆行することになるのではないか。

問

(村上 一議員)

小学校の児童が減少する中で、スクールバス利用児童も減少している。見直しが必要ではないか。

次長

教育 子供の安全安心を進める必要がある。令和2年度は、石母田地区を含んだコースの運行を進めた

問

(八島博正議員)

職員の定数を変え

ず、会計年度任用職員をどこまでも多くしていくやり方は、役場職員の働き方改革につながるのか疑問である。会計年度任用職員の定数はあるのか。

副町長

現在、行政需要が非常に多くなっている。さらには、高度化している。このような状況を踏まえたとき、正職員で対応していくことが本来求められていると思う。しかし、職員を一遍に採用

問

(浅野富男議員)

学校給食費の値上げ分はいくらになるのか。値上げは、子育て支援に逆行することになるのではないか。

次長

教育 学校給食費は、平成26年度に消費税が

上がったときに見直しされて以来の値上げになる。この間、物価上昇分を吸収しきれなくなってきたために値上げすることとした。保護者へのアンケートからおいしくて安全なものを食べ

討論

反対討論

(浅野富男議員)

一般会計予算の中に、幼稚園、小学校、中学校の学校給食費について値上げがある。消費税が引き上げられた中で、保護者に新たな負担を求めることは、本来の意味で子育て支援に取り組んでいるのかと問われる内容である。従って、この一般会計予算については、この部分について、反対である。

賛成討論

(佐藤定男議員)

学校給食費については、教育次長の説明から、前回の消費税アップの時に来ずっと据え置きしてきたこと、その間物価が上がっており、経費も上がってきている状況の中で、PTAや関係の方々、アンケートの意見を聞いた上で、決定したものである。食育の観点から値上げもやむを得ない状況であると判断し、この予算に賛成する。

条例改正

町営住宅管理条例及び
町定住促進住宅条例の
一部を改正する条例

(要旨) 個人根保証契約に
関する民法改正に伴い、町
営住宅等にかかる連帯保証
人が保証する債務について
極度額を設定することとし
て、その額を入居時の契約
家賃の12カ月分とする改正
を行うもの。
(全員賛成で可決)

問

(浅野富男議員)
町が管理する住宅
を借りる場合において保証
人が負うべき限度額を12カ
月分と定めた理由は。

建設 課長

民法で新たに保証
人の保護ということ
で極度額を設定しなければ
その契約は無効となること
からである。

問

(浅野富男議員)
東京都内では保証

人ではなく単なる連絡先で
も可能としている実態があ
るが本町の考え方は。

建設 課長

保証人を撤廃しよ
うという動きがある
ことは承知しているが、町
が抱える債務の状況から債
務分については連帯保証人
にお願する手法も可能な
ので極度額を設定すること
にした。

一般議案

公立藤田病院組合規約
の変更について

(要旨) 現在の規約第14条
関係の変更は、昭和47年以
来行われておらず、組合構
成市町の患者数をはじめと
する病院を取り巻く環境や
社会情勢が大きく変化し、
現状と乖離した状況にある
ことから、今後、公立藤田
病院組合が医師および看護
師を安定的に確保し、健全
な経営を安定的に図ること
が必要であることから規約
を変更するものである。

議員定数「国見町6人、
桑折町4人、伊達市2人」
を「国見町4人、桑折町3
人、伊達市3人」に改正す
る。

負担割合を「国見町10
0分の50、桑折町100分
の40、伊達市100分の
10」を「国見町100分の
40、桑折町100分の30、
伊達市100分の30」に改
正する。
(全員賛成で可決)

問

(渡辺勝弘議員)
病院への負担額に
ついて平成19年は1億1千
万円、20年は1億3千万
円、今回1億円となった理
由は。

町長

病院改築当時の平
成17年から約4年間で
は11億3千万円以上の大き
な赤字があった。その後も
10億円程度の赤字で来た
が、おとしから黒字基調
に転じた。したがってこの
間は赤字解消のためという
ことになる。現在は内部留
保資金もあり、医師や看護
師確保を目的とした1億円

程度が協議案となったとこ
ろである。

問

(渡辺勝弘議員)
現在新型コロナウイルス
イルス感染で大変な状況の
中で、医師や看護師確保の
ためだけという事である
が、このような経済の下で
病院が利益を出すのは並大
抵のことではない。病院経
営は大丈夫なのか。

町長

経営的に安定して
いること、単年度の
赤字も解消していることな
どもあるが、構成市町の財
政状況が厳しいこともあり
1億円の負担金となった。

問

(佐藤 孝議員)
経営審議会でも検
討委員会でもなく管理者会
で管理者の見直し、議員定
数の見直しの話があったと
のことであるが、病院議會
はあくまで病院議會であ
り、地方自治法上は構成組
織の構成町のこの場での説
明が優先されるので、この
場で議論したうえで方向性
を出すべきと考えるが。

町長

管理者会で議論し
たのではなく10月の
病院議會での質問に対し、
負担金の見直しとなる場
合、管理者や議員構成の見
直しも出てくると答弁した
ものである。地方自治法第
286条、290条により
規約改正については管理者
会で決定ができることであ
り、これは内容の議論では
なく協議した案については
非を問うとなっている。

問

(佐藤 孝議員)
病院経営をするに
あたって、その民意を反映
するために議會はある。管
理者会で議員の定数を増減
することなどありえないも
のと思うが見解は。

町長

規約改定の原案等
町、管理者会でできる。病
院議會の全員協議会にもか
けるなど手続き上は問題な
く対応したものと認識して
いる。

討論

賛成討論

(浅野富男議員)

組合議会の定数については経営検討委員会だけではなく、それぞれの構成団体によっても議論されなければならないものと考えます。議会の定数については今後改めて論議すべき事案であること

を表明するものであります。また病院経営のために各構成町が負担することになっている負担金の割合については長年の懸案事項となっていたものであり賛成と致します。

(佐藤定男議員)

特別負担金の金額は総額1億3千万円が1億円に、負担割合は国見町50%、桑折町40%、伊達市10%が、それぞれ40%、

30%に、伊達市は30%と増額となりますが、その英断に敬意を表します。今回、特別負担金の割合が変更されればこれに基

づく議員定数の変更も合理的と考えます。定数が2人減となったとしても十分議会の機能は発揮できることから賛成致します。

(松浦常雄議員)

負担比率を見直したという事ですが、これは関係市町間の長年の懸案でした。それがこのたび国

見が4、桑折町と伊達市が3というふうに改正されることになったことはまさに画期的なことと高く評価します。しかし議員定数については桑折町

と伊達市の負担割合が同じならば、6、4、4という決め方も合理的で妥当なものと思います。町議会では検討する時間ありませんでした。後日

改めて検討する機会を設けることを提案し、負担金割合を優先して賛成します。

(佐藤 孝議員)

負担割合の変更の問題は、長年の歴史的な経過の中で歴代の管理者の皆さんあるいは議会が議論を重ねての結果でありま

して、今回の負担は割合が増える伊達市の英断という事もあります。しかしながらそれに付随して提案されております議員の定数を改正するものにつ

いては、どう考えても根拠あるいは意義も含めてまして極めて曖昧、とても合理性があるとは思っておりません。定数問題は今後改めて議論の場を設けていただくことをお願いして賛成致します。

(渡辺勝弘議員)

病院組合の規約の変更については、負担割合あ

るいは負担金額、最後には議員の定数削減という事の3つがはいっていると思います。私はこの負担割合に限っては50年来の懸案事項であったものが解決したということ、関係市町がそれぞれに理解をしてくれた結果だと思っています。議員の定数に限っては私は減らすとか増やすとかに對しては問題に致しません。患者さん及び看護師、医師の方々が安心できるような病院経営をやっていただくことをお願いして賛成の討論と致します。

■ 町債(借金)の残高

会計名	令和元年度末借金残高	令和2年度末見込借金残高
一般会計	64億6329万円	64億4887万円

■ 基金(貯金)の残高

会計名	令和元年度末貯金残高	令和2年度末見込貯金残高
財政調整基金	7億5424万円	5億2000万円
復興基金	1億480万円	7981万円
その他の基金(一般会計)	5億79万円	4億6639万円
基金総額(一般会計)	13億5983万円	10億6620万円

農林業施設災害復旧事業、 小中学校トイレ洋式化工事

令和元年度補正予算のうち、一般会計(第5号)は、既定の予算総額に歳入歳出それぞれ5億6351万円を増額し、予算総額69億3153万円とすることを全員賛成で可決しました。

主な支出は、農林業施設災害復旧工事、廃棄物処理収集運搬事業、小中学校トイレ洋式化工事、地方債の繰上償還などとなっている。

質疑

**ふるさと応援
寄附金の額と
増加した理由は**

(佐藤定男議員)

ふるさと応援寄附金が7500万円増額である。昨年度と比べ多いように思われるが見込み額とその理由は何か。

総務課長

平成30年度決算額は4430万円だったが、12月に申し込みがかなり増え、総額で1億2500万円になる見込みである。理由としては、申込みをするインターネットのサイト数を増やしたことによるものと考えられる。

**小中学校トイレ
洋式化の規模は**

問

(松浦常雄議員)

小中学校のトイレ洋式化は何基か。

教育次長

和式をすべて洋式にするもので、小学校が13基、中学校が23基である。

**ため池ハザード
マップとは**

問

(渡辺勝弘議員)

ため池ハザードマップとはどのような内容か、また、活用はどうするのか。

産業振興課長

決壊した場合に浸水が想定さ

令和元年度一般会計 補正予算(第5号)のおもな内容

【主な事業】

- 防霜ファン等農業等災害対策補助事業 5048万円
- 小中学校トイレ洋式化工事 1804万円
- 農地・農業用施設・林道貝田線災害復旧事業 2億447万円
- 災害廃棄物処理委託 1億7669万円
- 地方債の繰上償還等 1億7533万円

【主な財源】

- 国県補助金 1億9512万円
- 地方債 1億4950万円
- 一般財源 1億7007万円

【予算に計上済みだが、令和2年度に繰り越しが決定した主な事業】

- ◎担い手づくり総合支援事業(被災農業者支援型) 5010万円
- ◎町道116号改良工事 1億2089万円
- ◎林道貝田線他1路線復旧工事 2億500万円
- ◎被災家屋解体業務、土砂収集運搬業務 3億3395万円

**学校休業による給食
事業者等への対応は**

問

(八島博正議員)

学校休業により給食事業者、送迎バス会社へ

の影響は必ず出てくる。損失の補填はどうするのか。

教育次長

新型コロナウイルスの関係の食材やスクールバス運行の部分について当然変更はでてくるし、業者等の減収は考えられる。教育委員会に対し具体的措置はまだ来ていない。国のこれからの対応を待つて町としての対応できるか検討していきたい。

新型コロナウイルス 対策で保育所、 幼稚園の対応は

問

(佐藤 孝議員)

保育所、幼稚園は
通常通りの活動を行う判断
をした。感染リスクが低い
とする判断の根拠は何か。
また、最終的には町長の

政治判断ということか。

**保健福祉
課 課長**

厚生労働省か
らはリスクの部
分に関しての通知はなかつ
た。

教育長

学校保健安全
法の規定に基づ
き、感染病予防について学
校を休業するのは最終的に
は設置者が定めることと
なっている。

令和元年度各特別会計補正予算

質 疑

渇水基金の残高は

問

(八島博正議員)

渇水対策施設基金
の残高はいくらか。
上下水道 残高は4億69
万7千円であ
る。

水道料金の有収率は

問

(佐藤 孝議員)

有収率は何%か、
また漏水対策を伺う。

**上下水道
課 課長**

令和元年度の
有収率は目標
80%に対し76・9%であつ
た。昨年の漏水箇所は55件
あった。対策としては定期
的な漏水調査と「広報く
み」等を通じて、発見した
場合の連絡、協力をお願い
している。

人 事

国見町大木戸財 産区管理委員の 選任に同意

令和2年3月20日任期満

了により、次の7人の選任に
同意しました。

高橋喜代志氏 (新任)
高橋 正志氏 (新任)
武田 将幸氏 (再任)
松浦 守氏 (新任)
渡部 勝利氏 (再任)
八島 亨氏 (新任)
小林 喜勝氏 (再任)



台風19号で法面が大きく崩落した林道貝田線

議案審議 結果

※下記以外の議案は全員賛成で可決されています。

議員名	議決結果	小林 聖治	佐藤 孝	松浦 和子	村上 一	佐藤 定男	渡辺 勝弘	松浦 常雄	浅野 富男	八島 博正
議案等										
議案第20号 令和2年度国見町一般会計 予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○

○：賛成 ●：反対 □：討論者

※議長(東海林一樹)は採決に加わらない。

町長の行政報告（抜粋）

■東日本大震災からの復興・再生

●除染対策

・小坂方部1号、藤田方部3号、森江野方部1号、そして大木戸方部2号に保管されていた除去土壌等は中間貯蔵施設への輸送が完了した。令和2年度内にすべての仮置き場からの輸送完了に向け、環境省と協議していく。

●風評対策トップセールス・特産品PR事業

・あんぼ柿の出荷最盛期に合わせ、仙台中央郵便局で試食販売、東京・豊洲市場や首相官邸でのPR活動にも取り組んだ。

■安全安心なまちづくり

●令和元年東日本台風からの復旧の取り組み

・徳江前原地区と県北浄化センター周辺の土砂堆積物の撤去については12月中に道路の土砂撤去が完了し、農地に堆積した土砂については国の災害査定が終了し3月中には撤去が完了する予定である。また県北浄化センターについても下水を揚水する主ポンプが仮復旧したことから、場内からの汚水の溢水は改善されたところである。

■活力あるまちづくり

●明日へ。きずないイルミネーション事業

・「あつかし山ビックツリー」は、12月22日に点灯式を行い1月5日までの間、イルミネーションとコラボし町内を温かく照らした。

●包括連携事業

・2月22日に、町と福島信用金庫との共催で体験型実習講演

会「魔法のごはんの作り方」を開催した。

●当町のマスコットキャラクター「くにももたん」のぬいぐるみが完成し、2月9日に発表会と販売会を道の駅で開催した。

■思いやりのあるまちづくり

●木育推進事業

・2月22日に、26人の乳幼児に誕生祝い品として国産の杉材で作製したおもちゃを贈呈した。

■町民の皆様との連携や維持発展

●地方創生事業

・2月7日に、昨年協定を締結したJAXA（宇宙航空研究開発機構）とワンテーブル、そして町との三者共催で、ポウサイ・スペースフード・プロジェクトの部門別検討会議を開催した。

●くにもみ農業ビジネス訓練所運営事業

・2月19日に、農業ビジネス訓練所で栽培しているミニトマトが農産物の安全性などを管理するGAP（農業生産工程管理）の国内認証を取得し発表を行った。安全・安心な農産物栽培が認められたもので、今後の農業研修に弾みがつくものと考える。

●文化芸術事業

・本公演に先立ち、幼稚園や中学校、国見の里などでアウトリーチ公演やロビーに特設カフェを設けるなど新たなスタイルで開催を試みた。

みなさんからの 陳情

3月定例会では陳情2件を常任委員会で審査し、結果は以下のとおりとなりました。

陳 情	提 出 者	結 果
看護師と介護従事者の特定最低賃金新設を求める陳情	福島県医療労働組合連合会 執行委員長 高橋勝行	採択
福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について	日本労働組合総連合会 福島県連合会伊達地区連合会 議長 高橋誠一	採択

※議長は採決に参加しない。

委員会での陳情の採択を受け、慎重審議を行い、意見書をまとめました。議会に諮り可決されたため、意見書を提出しました。

意見書

3月定例会では意見書2件を全員賛成で可決し、国など関係機関へ送付しました。

看護師と介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書

医療・介護の深刻な人員不足を解消するため、看護師および介護従事者について、全国を適用地域とした最低賃金（特定最低賃金）を新設し、賃金の地域格差の解消と底上げをはかるもの。

可決
(全員賛成)

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

本県の労働力確保、人口の流出抑制・防止や中小・地場企業の支援強化のため、最低賃金の引き上げと早期発効を求めるもの。

可決
(全員賛成)

～7人の議員が登壇し、活発な議論を展開～



町政を問う

一般質問

3月定例会

一般質問とは、議員が町政全般にわたり執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

議員	質問事項	ページ
佐藤 定男	令和2年度から小学校の学習指導要領の改訂内容は	12
	国見小、県北中教員の勤務時間の実態は	
渡辺 勝弘	先を見据えた防災に強いまちづくりは	13
村上 一	歴史とアニメ等を新たな観光資源としては	14
松浦 和子	長期研修生の確保と今後の交流連携は	15
小林 聖治	地下式防火水槽に更新する必要は	16
	マイナンバーカード取得のメリットは	
浅野 富男	一年単位の変形労働時間制は	17
	公立・公的病院の再編統合は	
佐藤 孝	病児保育を広域連携で進めるべきでは	18

質問、答弁は要約して掲載しています。会議録全文は、町議会ホームページに掲載予定です。[<http://www.town.kunimi.fukushima.jp/groups/gikai/>]

国見町議会ホームページ → 会議録検索 → 会議録検索システム → 会議録検索システムへ

Q 令和2年度から小学校の学習指導要領の改訂内容は

A プログラミング教育を開始、また外国語活動、道徳の中身が変更となる



佐藤定男議員

して実施している。

問 新しい科目に対する教員の確保は十分か、また全体の授業時間が増えると思われるが、その対応策を伺う。

教育長

新しい科目に導入される。(年35時間)5年生からは70時間となり教科として評価する。またプログラミング教育が新たに始まり、道徳は特別の教科となる。(評価はしない)

問 学習指導要領が改訂され、小学校は令和2年度、中学校は令和3年度から実施される。小学校の改訂となる具体的内容を問う。

教育長

改訂されるのは3つある。まず3、4年生の外国語活動が新しく

国見小では学習指導要領の改訂を見据え令和元年度から1年前倒

国見小、県北中教員の勤務時間の実態は

問 公立校教員の働き方改革の環境で、勤務時間を単年で調整する変形労働時間制の導入を柱とする法律が成立した。法律の施行は令和3年度からとなるが昨年度の勤務実態について小学校、中学校別に伺う。

公立校教員の働き方改革の環境で、勤務時間を単年で調整する変形労働時間制の導入を柱とする法律が成立した。法律の施行は令和3年度からとなるが昨年度の勤務実態について小学校、中学校別に伺う。

次長 国見小の一日当りの勤務時間は校長10時間25分、教頭13時間6分、教諭11時間である。県北中は校長10時間43分、教頭12時間53分、教諭10時間54分となっている。

問 小学校・中学校とともに、平均で一日10時間以上の勤務時間は確かに多いと言わざるを得ない。時間外勤務の管理はどの

小学校・中学校とともに、平均で一日10時間以上の勤務時間は確かに多いと言わざるを得ない。時間外勤務の管理はどの

ようにしているのか。また今後、時間外勤務を少なくするための対策をどうするのか。

教育長

勤務時間は客観的に把握するためタイムレコーダーに記録し管理している。

時間外勤務が多いことは認識している。対策としては、今の仕事

で必ずしも教員が担う必要があるのか、保護者や地域がやるべきことはないのかなど、業務の整理をしていきたい。そして教師本来の仕事である授業に時間をかける、子供たちに時間をかけることが出来るように計画的に改善を図りたい。



320人の児童が学ぶ国見小学校

Q 先を見据えた防災に強いまちづくりは

A 計画に盛り込み事前防災を行い今後 も対応していく

いくのか。

町長 災害時に自ら避難する事が困難な方、あるいは要支援を要する方々については、警察、消防団、町内会、民生委員などと情報を共有しながら支援に対応している。

となっている。

問 当町において「防災士」の取得者が必要ではないか。

めることが強いまちづくりになるのではないかと。

問 は、もっと「防災士」の取得者が必要ではないか。

町長 これまで各地区防災訓練時に

環境防災課長 防災士の役割については、防災意識の啓発

において、災害時の備えや避難の対処方法等、実際の災害が発生した場合などに的確に対応

問 号によって防災訓練と防災意識の重要

分には普及啓発に努めながら、防災訓練の充実を図り、参加者を増やす取り組みに努めていきたい。

環境防災課長

防災訓練の実施について、事前に教育委員会と連携して、中学校の行事、更にはスポーツ少年団などに配慮していただいている。今後とも、防災訓練とキッズ防災教室の両面から防災への関心を高める施策に取り組みることが重要である。

か。この現況をどう考えるか。

環境防災課長 火災発生に備えた防災訓練は自分の命と家族を守るために重要である。自助の意識を十

問 当町において、中学生が参加者しやすい環境づくりが必要ではないか。

自助・共助・公助の観点からまずは自分の安全を図りその後、高齢者や障がい者、支援が必要な方々をみんなの協力で助け合う地域の連携体制をどの様に構築して

問 いつでも起こりうる災害について理解し普段からどの様に備えるか、どの様に行動するかを学び実践に結びつける「防災士」が重要視されている。防災に対する意識の高揚を図っているのか。

問 災害時の備えや避難方法など防災アクション実践や「防災士」の専門家による講習などを通じて家庭、学校、地域が一体となり、防災意識を高

座を実施して地域での防災意識の向上に務めている。また、防災士の数を増やす計画を盛り込んで、さらに安全、安心な強いまちづくりをしていく。

ある。自助の意識を十

加者しやすい環境づくりが必要ではないか。

自助・共助・公助の観点からまずは自分の安全を図りその後、高齢者や障がい者、支援が必要な方々をみんなの協力で助け合う地域の連携体制をどの様に構築して

町内においての「防災士」の取得者は6名

防災士」の取得者は6名



渡辺勝弘議員

自助・共助・公助の観点からまずは自分の安全を図りその後、高齢者や障がい者、支援が必要な方々をみんなの協力で助け合う地域の連携体制をどの様に構築して

町内においての「防災士」の取得者は6名

防災士」の取得者は6名



小坂地区の防災訓練(安否確認)のようす

Q 歴史とアニメ等を新たな観光資源としては

A アニメ文化を活用していきたい



村上 一議員

る。今後とも観月台文化センターが多様な文化を許容し、互いに共生する拠点となることを期待している。

問 現在、歴史性と長大なスケールを体験できる史跡として、阿津賀志山防塁

下二重堀地区歴史公園の整備を進めている。義経伝説に関する貴重な史跡において、歴史とそれに関するアニメ等のコラボレーションにより、その聖地として年間を通じて若者を

ターでのコスビート国見の活動を支援している。本年度は3回実施されており、6月には70名、9月には80名、1月には110名の参加があり、徐々に増加傾向にある。

問 今後回数を重ねていくと、更に広がりも期待できる。町教育委員会は今後のような効果を期待しているのか。

は、年間重点施策に位置付けている芸術・文化の振興、芸術文化に触れる機会の拡充、芸術文化活動の奨励といった3つの観点から、観月台文化セン

生涯学習課長 SNS、特にツイ

ターやインスタグラムでは、瞬時に多くの方々に共有され、新たな関係人口を生み出すきっかけになっ

教育長 国見町を舞台とした

もので刀剣乱舞というゲームの作品がある。その中で、阿津賀志山防塁と義経伝説をモチーフにしたステージ

が提供されていることは承知している。

また、阿津賀志山のステージを舞台化したミュージカルの「刀剣乱舞」阿津賀志山異聞」という作品が平成27年～28年



人気スポットの観月台文化センターエリア

にかけて東京・大阪・京都において上映された。平成30年にはパリで日本文化を紹介する複合イベントである「ジャポニズム2018・響きあう魂」の公

式行事において「阿津賀志山異聞」が上映され、海外においても大きな反響があった。町の情報発信のコンテンツとしてアニメ化も活用していければと考えている。

まちづくり交流課長 刀剣乱舞

ゲームであり、町としてもPRを支援していきたいと考えている。また、コスビート国見の皆さんにも歴史公園を活動場所として活用していただくような案内をして

いきたいと考えている。

問 国見町の魅力を発信するため

を

問 平成28年から毎年、観月台文化センターを会場に、コスビート国見が開催されており、遠方からも多くの方が参加している。アニメのキャラクターに扮し写真を撮り、SNSを通じて発信している。

このイベントに対し、町教育委員会で

援しているが、その意図と具体的な内容、参加人数の推移を伺う。

生涯学習課長 町教育委員会として

は、年間重点施策に位置付けている芸術・文化の振興、芸術文化に触れる機会の拡充、芸術文化活動の奨励といった3つの観点から、観月台文化セン

Q 長期研修生の確保と今後の交流連携は

A 担い手の育成となるよう意識して対応する

町長 JGAPの認証を与えられた安全性や品質の高さを道の駅との連携でアピールし、相乗効果がアップできるよう鋭意対応していきたい。

問 研修終了後の新規就農者が移住を希望する場合の支援策は。

町長 国の農業次世代人材投資資金や町独自の住宅支援、農地の斡旋等サポートしていく。

問 所は障がいのある方にもチャンスを与える受け入れ準備は出ているか。

産業振興課長 介助・介サポートを必要としないう方であれば受入れは可能である。農業と福祉の連携として、障がいのある方が農作業へ従事するなど、農業分野で活躍することを通じて、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組みが広がっており、新たな働き手の確保につながるかと考えている。

問 ビジネス訓練所の目的に「稼げる農業のビジネスモデルの構築」とあるが、取り組みや指導内容と成果について伺う。

産業振興課長 稼げる農業のビジネスモデルの構築を目指し、長期研修による担い手の育成、野菜の多品目栽培体系を確立することに、技術の向上、販売ルートの確保による農業所得の向上が図られれば目的は達成出来るものと考えている。

人材育成に取り組むべきと思うかがかか。

町長 ビジネス訓練所は研修施設であり、野菜のブランド化、担い手の育成を行う施設である。長期研修生は3名の枠に今年修了する1名という状況である。修了生の声を活かし、JGAP認証を取得したこと、施設の魅力やメリットをアピールして長期研修生の確保が担い手の育成となることを、十分意識しながら対応していく。

されているのか。

産業振興課長 昨年大学の教授等と農業ビジネス訓練所の活用を含めた意見交換を行った。今後は農業の振興、活性化に向けてビジネス訓練所を核とし、学生を含め交流連携を進めていく。

問 49歳以下の新規就農者は増加傾向にある。理由の一つには国の施策がある。ここ数年、法人経営体が増えている今だからこそ、このようなチャレンジが必要と考

問 JGAP認証の冠をつけて様々なチャレンジが出来ると思う。道の駅との連携で、完熟トマトジュースの提供など、自助努力での健康志向者が増えている今だからこそ、このよう

なチャレンジが必要と考

えて、研修生を受入れて、研修生を受入れ、

研修生を受入れて、

問 総事業費約9600万円を投

じて整備したくのみ農業ビジネス訓練所の就業希望者を対象とした長期研修生の募集方法は。

産業振興課長 パンフレットの全戸配付や、各自自治体・教育機関・JA等に広く

問 福島大学農学

群食農学類と昨年8月に連携協力を関する基本協定を締結したが、交流連携は実施

また、就農相談会での情報提供や訓練所の参観デーとして研修相談会を開催している。

また、就農相談会での情報提供や訓練所の参観デーとして研修相談会を開催している。

松浦和子議員



Q 地下式防火水槽に更新する 必要は

A 非常に重要な課題と認識している



小林聖治議員

問 日夜、地域防災・防火のため活動している消防団員が安全で活動しやすい装備品を支給すべきと思うが。

町長 令和2年度は、長靴に替えて機動性と安全性に優れている編み上げ靴を全消防団員に配備することを検討している。

問 地上式防火水槽は取水を水路などに頼っているが、それらを地下式防火水槽に更新する必要があると思うが。

町長 防火水槽は全体で152基あり、そのうち地上式が58基ある。地上式から地下式の更新というのは、消火力強化の観点

から非常に重要な課題と認識しているが、現在、限られた予算の中で、消火栓や、地下式、地上式の防火水槽をうまくリンクしながら総合的な消防水利の対応をしている。消防車両、屯所の整備など、年次的に整備していく中で、消火力の強化のためにしっかりと意識しながら努めていきたい。

問 マイナンバーカードを使って、キャッシュ決済や各種証明書のコンビニ決済ができれば普及の一助になるのではないか。

町長 マイナンバーカードの普及が進まない理由として、メリット感がないなどの声があるが、これら

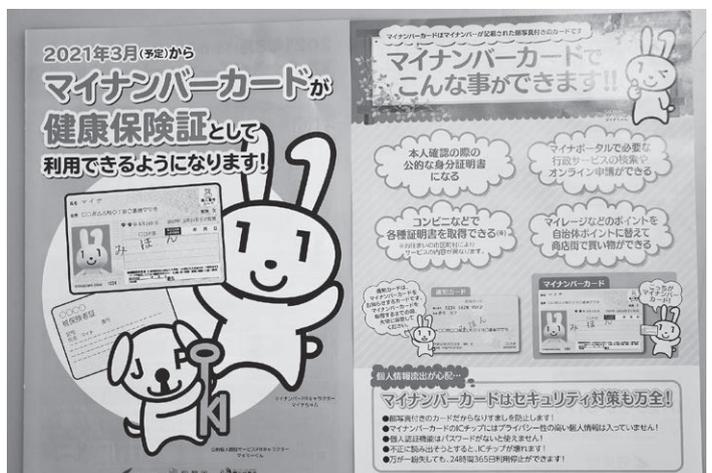
課題について、どう取り組むのか。

課長 町として、マイナンバーカード交付円滑化計画を昨年10月15日に策定し、毎週木曜日の窓口延長や、最終日曜日の臨時窓口など、取得促進に取り組んでいる。

問 マイナンバーカードを使って、キャッシュ決済や各種証明書のコンビニ決済ができれば普及の一助になるのではないか。

町長 マイナンバーカードの普及が進まない理由として、メリット感がないなどの声があるが、これら

課長 町として、マイナンバーカード交付円滑化計画を昨年10月15日に策定し、毎週木曜日の窓口延長や、最終日曜日の臨時窓口など、取得促進に取り組んでいる。



マイナンバーカードの利便性をアピール

いうもので、町として、この事業の周知啓発を図っていく。

問 マイナンバーカードを活用した消費活性化策が実施予定だが町の取り組みは。

町長 現在、総務省で検討中だが、町として窓口でマイナンバーカードを交付する際にマイキーIDも同時に設定できるように支援していく。

Q 一年単位の变形労働時間制は

A 適切な計画になるよう考えていきたい

問

一年単位の变形労働時間制を教職員にも適用することに改定され、教職員の長時間労働の見直しを図るとしているのが目的となっているが、どのように考えるか。

教育長

近年は教員の長時間勤務は常態化している。このことに鑑み効果的な教育活動が行え

るよう学校における働き方改革の一環として給特法が改正されたものである。

問

持ち帰り業務の把握の可否なども含めて、勤務実態はどのようにしているか。

次長

成績データなど個人情報禁じられているが、授業

の準備、保護者向けのお知らせ等、持ち帰った作業をしていると把握している。時間の把握は難しい。

問

個々人の勤務時間については誰がどのように管理しているか。

次長

小、中学校ともタイムカードによって勤務時間を把握、集計は教頭が行っている。

問

変形労働制を実施するには当事者間、この法律では校長と教職員の間の合意協定が必要であるが、この協議は教育委員会の権限外と考える

教育長

仮に県の条例に基づいて採用する場合には、校長と教職員と事務監督権者としての市町村の教育委員会が相談し合って、適切な計画になるよう知恵を出したい。

公立・公的病院の再編統合は

問

公立藤田総合病院は、再編統合の該当にはならなかったが、公的病院の果たす役割からして地域医療構想に対する見解を持つことは必要と思いがいかか。

町長

地域医療の中では総合病院と非常に評判が良い。伊達地方で住民の生命と健康を守る病院であることを常にアピールし、地域医療機関としての藤田総合

病院の未来に向けた維持発展に対応していくことが重要である。



浅野富男議員



地域医療の核となっている公立藤田総合病院

Q 病児保育を広域連携で進めるべきでは

A 施設の広域利用について条件整備中である



佐藤 孝議員

子育て支援事業に含まれない事業のため、町が進めることは難しい。

結等、事前協議が必要であり、現在条件整備を進めている。

課題となっている。子育て支援を充実させるために、第一に待機児童を発生させないよう保育士を確保することである。加えて、保育の質の向上のため研修の充実を図ることである。

問 近隣自治体では、施設型や訪問型を取り組む現状にある。公立藤田総合病院に併設された施設の活用は可能か。

問 は、施設型や訪問型を取り組む現状にある。公立藤田総合病院に併設された施設の活用は可能か。

問 子育て支援のニーズは様々ある。病児保育に特化した調査をできないか。

教育長 子育て支援計画の確

実な実施を通じ、病児保育に限定せず、様々な要望や意見を伺いながら実施計画の修正をしていく。

問 幼児教育に関する仕事を日常的にしているの

また、乳幼児保育にあたっては、病児保育事業は今のところ難しい状況であり、看護師の配置ができれば安心して保育にあたることもできるため今後、配置について検討してまいりたい。

問 病児・病後児保育は、国見町第2期子ども子育て支援事業計画でどんな位置付けか。

病児・病後児保育は、国見町第2期子ども子育て支援事業計画でどんな位置付けか。

教育長 保護者が就労している

場合等で子どもが病気で自宅での保育が困難な場合の保育需要に配慮するものである。安心

問 この保育には施設型と訪問型

がある。施設型の場合、町では病児保育専門士などの職員と専用スペースの対応は可能か。

問 訪問型としての緊急サポート

事業を、町が委託して進める考えはないか。

問 ニーズがある以上は具体的な検討に入るべきだ。町単独での施設型・訪問型が現時点で困難ならば、現実対応として実績のある伊達市等との広域連携があると思うがどうか。

問 病児保育施設の広域利用は広域協定書の締

結等、事前協議が必要であり、現在条件整備を進めている。



子育てサークルのようす

県外行政視察報告レポート

イオンアグリ創造(株) 茨城牛久農場

イオンアグリ創造(株)茨城牛久農場を視察するにあたり、まず会社形態で農業をする場合の従業員の雇用体制、従業員を通常雇用する場合、そこで生産する農産物の選択、生産した農産物の出荷先、販路について



東日本担当部長より農場の概要説明をうける

次に、会議室で担当部長からの説明を受けました。従業員募集時に1000倍もの応募者があったことには驚きました。説明によると、多数の応募者があった背景には、人事体制に魅力

があつたとのことでした。この会社の場合、就職しても一生ワーカー(労働者)で終わらない、担当ごとに生産計画、収益を考え、良い成績を出せば昇給制度もあり、なるほどと思いました。また、野菜の通年栽培に關しては、生産品目が4品目というのが意外でしたが、それぞれ露地、ハウス栽培をミックスし端境期がないように工夫しているとのことでした。出荷に際しても、一玉だけでなくカットして出荷するなど、様々な工夫が感じられました。これは、この農場の最大の強みは、出荷先が、イオンの系列である「マックスバリュウ」をはじめ、「ダイエー」、「まいばすけつ」と、そして茨城県の地元スーパーの「カスミ」、のような安定した優良な販路があるからこそ、ある意味安心して生産ができるというところではないかと感じました。

地域に対する貢献について、11年前2・9ヘクタールから始まったこの農場は、地元地区の雑草の刈り払いや泥上げなど、やはり地域の皆さんの中に溶け込むために努力をしたようです。最後に、このイオンアグリ創造(株)は、近い将来訪れるであろう、農業後継者不足などによる日本農業

で興味をもって臨みました。農場到着後、直ちに17ヘクタール弱におよぶ農場施設内を見学しました。鉄骨ビニールハウス内では女性従業員が泥だらけになつて、野菜の収穫機械のメンテナンスに集中していました。その姿を見ても、この農場は良い意味で労働の男女均等化が図られているなと感じました。

「ふみの森もてぎ」

「ふみの森もてぎ」

「ふみの森もてぎ」

「ふみの森もてぎ」

(報告者 渡辺勝弘)

※ 一部事務組合報告

※一部事務組合とは
複数の市町村が、事務の一部を共同で行うために設置する団体。

給与条例の改正等に伴う人件費の増額

伊達地方衛生処理
組合議会

12月19日に第4回臨時会が開催されました。

提出された案件は専決処分
の承認1件、条例制定2件、
条例改正1件、給与条例の改正等に伴う人件費を増額する令和元年度補正予算（一般会計、し尿処理事業会計、ごみ処理事業会計）3件が審議され、すべて原案のとおり可決されました。

（報告者 八島博正）

菅野清一議員 （川俣町議会）を 副議長に選任

伊達地方消防組合議会

12月19日に開催された第4回臨時会では川俣町議会の菅野清一議員が副議長に選任されました。また、令和元年度一般会計補正予算として台風19号の被災による災害復旧費の増額が審議され、原案のとおり可決されました。

2月3日に開催された第1回臨時会では被災した救助工作車の動産取得と入札結果による454万円を減額する令和元年度一般会計補正予算が提案され可決されました。

（報告者 渡辺勝弘）

職員の給与、 勤務時間の改正

公立藤田病院組合議会

12月24日に第4回臨時会が開催されました。

提出された議案は1件で、給与改定に伴う病院職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例で原案のとおり可決されました。

（報告者 佐藤定男）

施設の維持管理 経費などの当初 予算を可決

福島地方水道用水
供給企業団議会

（自然の水を浄化し、水道水として国見町、福島市、桑折町など3市3町に提供する事務組合）

【定例会】

2月18日、企業団議定会

例会が開催されました。令和元年度事業会計補正予算、令和2年度当初予算が審議され、どちらも可決されました。

令和2年度当初予算
収益的収支予定額
収入 46億1403万円
支出 49億4364万円
資本的収支予定額
収入 834万円
支出 21億6671万円
（収支差引不足分は、過年度分の留保資金などで補います。）

議会の動き

3月3日	3月議会定例会（～17日） 総務文教常任委員会、産業建設常任委員会
3月4日	広報常任委員会
3月5日	議案調査会（～16日）※休日を除く 町フォトコンテスト審査会
3月16日	議員懇談会、正副議長委員長会議、全員協議会
3月17日	議会運営委員会、全員協議会、広報常任委員会、
3月24日	公立藤田病院組合議会全員協議会・議定会例会
3月25日	例月出納検査
3月26日	伊達地方消防組合議会全員協議会・議定会例会（伊達市） 福島地方水道用水供給企業団例月出納検査（福島市） 伊達地方衛生処理組合議会全員協議会・議定会例会（伊達市）
3月27日	全員協議会
3月30日	第2回議会臨時議会 議会運営委員会、全員協議会
3月31日	退職職員辞令交付式
4月1日	新規採用職員辞令交付式
4月3日	広報常任委員会
4月9日	広報常任委員会
4月14日	広報常任委員会
4月15日	伊達郡町村議会議長会各町議会議長会議
4月21日	議員懇談会
4月27日	例月出納検査

臨時議会

3月30日、第2回臨時議会が開催されました。
工事請負契約に係る議案1件と公立藤田病院組合規約の変更に伴う新たな組合議員を選出する選挙を行いました。

議案

予定価格が5000万円以上であることから地方自治法の規定に基づき、議会の議決を得るもの。

工事名 令和元年度林道災害復旧事業 林道貝田線法面復旧工事
契約金額 1億8700万円

相手方 奥山ボーリング株式会社福島支店

(全員賛成で可決)

選挙

公立藤田病院組合規約が変更され、議員定数が「12人」から「10人」になった

ことにより新たに4人を選出する選挙を行いました。
新病院組合議員

東海林 一樹議員
浅野 富男議員
松浦 常雄議員
松浦 和子議員

一部事務組合報告

医療機器の整備

公立藤田病院組合議会

3月24日、第1回定例会が開催され、条例制定1件、条例改正1件、令和元年度補正予算や病院設備などの病院事業や医療機器の整備事業を含む令和2年度当初予算の4議案が提出され、

いずれも原案のとおり可決されました。

令和2年度当初予算

収益的収支予定額
収入・支出 61億5384万円
資本的収支予定額
収入 8億2561万円
支出 12億563万円

(資本的収支の不足額は、過年度分損益勘定留保資金で補います。)

(報告者 村上 一)

分署建設・緊急自動車購入

伊達地方消防組合議会

3月26日、第2回定例会が開催されました。

提出された議案は、手数料徴収条例の一部を改正する条例1件、事業確定による年度末の整理に伴い減額する令和元年度補正予算、分署庁舎建設にかかる経費と中央消防署高規格緊急自動車購入など、総額17億2100万円の令和2年度

当初予算の3件で、いずれも原案のとおり可決されました。

(報告者 小林聖治)

償還金・災害復旧費が大幅に減額

伊達地方衛生処理組合議会

3月26日、第1回組合議会定例会が開催され、台風19号に係る災害廃棄物を処理するため災害復旧費を計上するごみ処理事業特別会計の専決処分の承認を求める議案のほか、令和元年度補正予算3件は事業費の確定による整理予算としてそれぞれ減額するものです。

また、償還額の減額や災害復旧費の仮設焼却施設運営費が前年度より大幅に減額となり総額9億6974万4千円(一般会計、し尿処理特別会計、ごみ処理特別会計の合計)の令和2年度当初予算など7議案が原案のとおり可決されました。
(報告者 浅野富男)

「私もひと言」原稿を募集

議会だよりにみなさんからの意見や要望、議会を傍聴した感想などを掲載します。日頃から思っていること何でも結構です。字数は600字(400字詰め原稿用紙1枚半)程度です。どしどしお寄せください。

広報常任委員長 浅野富男(事務局TEL 585-3295)

議会傍聴をしてみませんか

次の定例会は
6月23日開催予定です

- 手続きは簡単です!
受付簿に住所・氏名などを記入するだけで気軽に傍聴できます。
- 議案資料を準備します!
議案審議がわかりやすくなるよう、傍聴者には議案資料を提供します。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL 585-3295(直通)

災害に強いまちづくりと人口減少に歯止めを

初めに議会議員の皆様におかれましては日々の活動ご活躍心より感謝申し上げます。

さてこの頃自然災害が多いように思われますが、9年前の東日本大震災、西日本の大雨、熊本の大地震等々世界を見ても大きな災害が数多く見られます。ここにきて新型コロナウイルス問題これも自然災害の一つかも知れません。昨年の台風19号で被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。あの時気象庁の発表ではこれまでにない今までに無いと言言葉が使われました。災害には細心の注意が必要です。

私の森江野地区でも大雨になると川が氾濫するところが2カ所程あります。町へお願いしても財政的に厳

しいという事だそうです。

一方、町の人口です。年々減っており森江野地区で令和2年度の入学児童がたった1名だそうです。驚きました。私どもの時代は7、80名おりそれはそれは入学式は華やかでした。これも人口減少のあらわれでしょう。このことは国見町だけのことではなく全国的なことです。そんな中、町の結婚世話やき人を立ち上げ活動されているそうです。大勢の方に呼び掛け1組でも2組でも成立されましたら町を挙げてお祝いされてはどうでしょうか。財政困難な中、百歳のお祝金もなくなり老人福祉費の減額等があります。これもしかたのない事と思います。私も間もなく80歳となります。町をささえる人若い力、新しい息吹を祝う事は良い事と思います。こんな時こそ明るい出来事を育て皆で祝って笑顔な町づくりをしようではありませんか。

最後になりましたが議員の皆様方には皆のための町の発展のためにご尽力いただきます様お願い申し上げます。



佐久間 正弘さん

(第一町内会)

茂木町まちなか文化交流館 ふみの森もてぎ



図書館内は町有林がふんだんに使われ温かさがあり、天井は特殊工法により無柱空間を実現し、明るく開放感がある



質蔵をそのままの姿で曳家し、蔵ギャラリーとして使用している。他にも仕込み蔵の部材を再利用することで当時の造り酒屋の記憶を伝えている

行政視察2日目、栃木県茂木町の「ふみの森もてぎ」を視察しました。この施設は、中心市街地の活性化、文化歴史の伝承、観光拠点づくりをコンセプトに、平成28年に図書館をはじめ歴史資料館やギャラリーなど複合施設として完成しました。

(詳細は19ページをご覧ください)

3月の定例議会は予算議会とも言われます。総額56億6千万円の令和2年度一般会計当初予算など、29議案と追加議案の工事請負契約1件が原案通り可決されました。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、国見町でも3月2日より小中学校が休校となり、卒業式や入学式の簡素化が図られています。また、町開催の各種イベント等も自粛、中止になってしまいました。新型コロナウイルスが一日でも早く終息することを願っております。

(村上 一)

発行責任者

議長 東海林一樹

広報常任委員会

委員長 浅野 富男

副委員長 佐藤 定男

委員 東海林一樹

委員 松浦 常雄

委員 村上 一

委員 松浦 和子